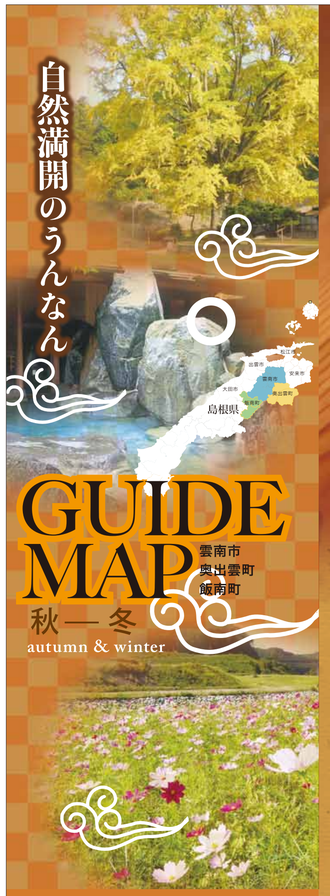


自然満開のうんなん

GUIDE MAP

雲南市
奥出雲町
飯南町

秋―冬
autumn & winter

雲南の食

豊かな自然に囲まれ、昼夜の寒暖差が大きい環境は、作物の生育を助けてきました。これに新旧の知恵が加えられ多様な食文化が育っています。

純そば「一風庵」

すべて奥出雲産の玄そばを使用。石臼挽きの手打ち十割そばは香りが強く絶品です！
仁多郡奥出雲町下横田 89-2
☎0854-52-9870
営業時間／ 11:00 ～ 16:00
定休日／毎週木曜日・毎月最終水曜日
（木曜日が祝日の場合、営業）

一福

頓原の清らかな水と、厳選した昆布と極上醤油を絶妙なバランスで配合し、熟練の経験と勘で、最高の味に仕上がるまで長時間コトコトと煮詰めて造り上げています。煮沸滅菌と熟成により、芳醇なコクとまろやかさの「熟成だし」を完成させました。
飯石郡飯南町頓原 2322
☎0854-72-0006
営業時間／ 10:30 ～ 20:00（LO 19:30）

扇屋そば

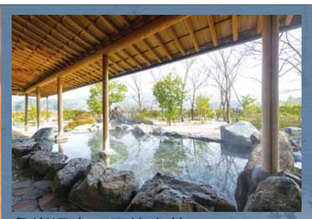
そばは石臼挽きのそば粉に天然水を加えて作っています。駅長が腕をふるって本格手打ちそばを駅長室で召し上がって頂きます。また、事前に予約をしておけばそば弁当「駅そば」を準備してくれます。
仁多郡奥出雲町郡 340（JR 亀嵩駅内）
☎0854-57-0034
営業時間／ 9:00 ～ 18:00
定休日／火曜日

海潮路そば

奥出雲町産の荒そばを、店主が手打ちする姿を見ながら、茹でたてを召し上がれます。そばの他に、店主の手作りそば饅頭、季節の果物、香の物がつく嬉しいサービスもあります。
雲南市大東町薗沢
☎0854-43-6800
営業日／金・土・日・祝日　（5 人以上なら平日でも予約可能）
11：00 ～ 14：00

温泉めぐり

はるか昔からからつづく古代湯に加えて、特長ある泉種を誇る日帰り湯まで、温泉巡りだけで数日滞在できるほど。自然浴と温泉浴の贅沢な旅をどうぞ。



亀嵩温泉　玉峰山荘

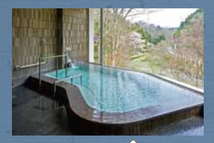
玉峰山の山懐から湧き出た温泉。古くは薬湯として知られ、湯上り肌はツルツルになると美人の湯としても有名です。
仁多郡奥出雲町亀嵩 3609-1
☎0854-57-0800
営業時間／ 10:00～22:00　年中無休
入浴料金／大人 510 円

出雲湯村温泉
国民宿舎　清嵐荘

斐伊川の清流と奥出雲の山水の美に囲まれた、落ち着いた風情の掛け流し温泉です。春のさくら、夏の河鹿、秋の紅葉、冬の雪あかりにむせぶ湯の香と、四季折々の姿を楽しめます。近くには温泉神社など神話にちなんだ地も多くあります。
雲南市吉田町川手 161-4
☎ 0854-75-0031
営業時間：6:00 ～ 21:30
入浴料金：大人 300 円

海潮温泉　海潮荘

赤川の谷あいに古くから湧く温泉で、約 1,300 年前に編纂された『出雲風土記』に名湯として記載されています。無色透明でさらりとした肌ざわりのお湯で、外傷や虫刺されなどお肌に効果があるといわれます。
雲南市大東町中湯石
☎0854-43-5000
入浴料金：大人 1,000 円

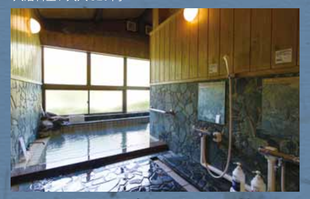


斐乃上温泉

斐乃上温泉は嬉野温泉（佐賀県）、喜連川温泉（栃木県）とならぶ「日本三大美肌の湯」です。アルカリ性単純温泉でツルツルすべすべのお肌になるのが特徴。
●斐乃上荘
仁多郡奥出雲町竹崎 1843-2
☎0854-52-0234
営業時間 /10 時～ 20 時
定休日 / 年中無休
入浴料金 / 大人 410 円
●かたくりの里民宿たなべ
仁多郡奥出雲町竹崎 1844
☎0854-52-0930
営業時間 /10 時 30 分～ 17 時
宿泊 16 時 30 分～9 時 30 分
定休日 / 水曜日
入浴料金 / 大人 520 円

ラムネ銀泉

日本有数の炭酸含有量を誇る天然炭酸温泉。源泉は明治時代、ドイツ万国博覧会に薬として出品されたことも有名です。　飯石郡飯南町頓原 1070
☎0854-72-0880
営業時間／ 11:00～20:00
定休日／木曜日
入浴料金／大人 500 円



みとや深谷温泉　ふかたに荘

山深い里にある源泉掛け流しの温泉です。清らかな空気、川のせせらぎに癒やされ、ホッと一息つけるところです。温泉水は自由に持ち帰れます。
雲南市三刀屋丁根波別所 1591-1
☎0854-45-5454
営業時間／ 10:00～19:00
定休日／木曜日　入浴料金／大人 300 円

加田の湯

黄金食の濁り湯で源泉掛け流しです。ゆっくり半身浴をすると湯あがり後も保温効果が続き、ポカポカしています。檜風呂と岩風呂阿あります。
飯石郡飯南町下来島 707-2
☎0854-76-3357
営業時間／ 10:00～20:00（最終受付 19:30）
定休日／第 2・第 4 火曜日
入浴料金／大人 400 円

佐白温泉　長者の湯

お肌にやさしい高アルカリ単純温泉で、美肌効果や疲労回復にもっとも優れた泉質です。
仁多郡奥出雲町佐白 223-5
☎0854-54-0203
営業時間／ 6:00～21:00
入浴料金／大人 300 円

超かわいい！ミニそろばん＆姫の櫛ご縁グッズ

おみやげにおひとつ！

思わず微笑んでしまいそうな、小さな雲州そろばんがついたキーホルダーやストラップ。品質、風格に、思わず「かわいい！」と手が出るアイテムです。
●そろばんと工芸の館
仁多郡奥出雲町下横田 76-5
☎0854-52-0839
●キャロットハウス
仁多郡奥出雲町下横田 89-4
☎0854-52-2468

加茂岩倉遺跡

平成 20 年 7 月に国宝となった銅鐸（全国最多 39 個が一度に出土）が出土した加茂岩倉遺跡。ガイダンスでは解説パネルや出土銅鐸レプリカが展示されています。遺跡周辺は散策コースが整備されており豊かな自然景観を楽しむこともできます。
雲南市加茂町大字岩倉 837-11
☎加茂岩倉遺跡ガイダンス　0854 - 49-7885

須我神社

須我神社は、スサノオノミコト、クシナダヒメが造ったとされる「日本初之宮」です。またこの宮を包むようにして美しい雲が立ち上がるのを見て、スサノオノミコトが『八雲立つ　出雲八重垣妻ごみに　八重垣つくる　その八重垣を』と歌を詠んだことから、須賀の地は和歌発祥の地ともいわれています。そしてこの和歌にある「出雲」が出雲国の名前の起源となったそうです。
島根県雲南市大東町須賀 260
☎ 0854-43-2906

稲田神社

ヤマタノオロチ神話に登場する稲田姫を奉る神社です。辺りには稲田姫にまつわる場所が大切に護られています。
仁多郡奥出雲町稲原 354
☎ 0854-54-2260　（奥出雲観光文化協会）

赤穴八幡宮

昔は松尾神社と称し、宝亀元年（770）に創設されたとされます。社宝には国の重要文化財指定の大鞆和気坐像、息長足姫坐像、比売神坐像の 3 神像があります。
飯南町上赤名
☎飯南町教育委員会 0854-72-0301

八重山神社

松江藩ゆかりの牛馬の守護神であり、家内繁盛や病気平癒の神様としても有名です。随身門に設置されている隋神像と狛犬は大森銀山の五百羅漢の作者「坪内平七郎利忠」の作で全国的に珍しい型の狛犬です。
島根県雲南市掛合町入間 57
☎ 0854-62-1260

歴史を訪ねて

出雲神話に登場する神社や史跡が至る所に残り、古代のロマンをかき立てます。国内一を誇ったたたら製鉄の産地としても名高く、その名残を今に伝えています。

たたら製鉄の道を行く

「たたら」とは日本で生まれた製鉄の伝統技法のことです。島根県では古代から鉄づくりが行われ、江戸時代後期から明治時代初期の最盛期には、国内の半分以上の生産量を占めていたと言われています。原料である砂鉄を採取し、大量の木炭を使用するために山林を切り開き、多くの職人を抱え、その家族が生活する集落、山内（さんない）をつくっていました。その中でも雲南市の田部家、奥出雲町の櫻井家、絲原家は「松江藩鉄師頭取御三家」と呼ばれ、藩の財政にも貢献したと言われています。今も鉄の文化を語る、たたら跡や集落跡などが残っています。

絲原記念館／絲原家住宅

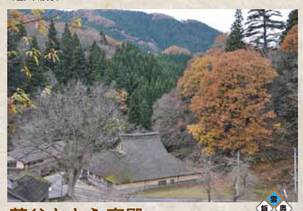
白壁土蔵づくりの趣のある記念館には、松江藩鉄師絲原家が歴代に渡って伝承してきた美術工芸品やたたら製鉄資料などが展示されています。
仁多郡奥出雲町大谷 856
☎0854-52-0151
開館時間／ 9:00～17:00（入館は 16:00 まで）
入館料／一般 1,000 円（記念館、庭園、洗心乃路 3 カ所共通入場券）

奥出雲たたらと刀剣館

日本で唯一、奥出雲の地で操業を続ける「日刀保たたら」で生産される和鋼「玉鋼」を用いて造られる「日本美術刀剣」について展示解説を行っている施設です。
実物大の「たたらの炉」と、保温・防湿のための複雑な地下構造の断面模型は圧巻です。
仁多郡奥出雲町横田 1380-1
☎0854-52-2770
開館時間／ 9:30～16:30
入館料 / 大人 520 円

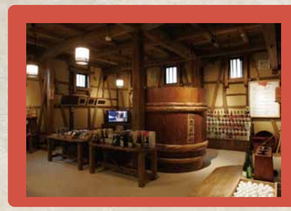
可部屋集成館／櫻井家住宅

櫻井家は屋号を「可部屋」と称し、松江藩の鉄師を務めていました。
歴代に渡って所蔵された美術工芸品やたたら製鉄資料が展示されています。
仁多郡奥出雲町上阿井 1655
☎0854-56-0800
開館時間 /9：00 ～ 16：30
入館料 / 一般 700 円
休館日 /12 月中旬～3 月中旬



菅谷たたら高殿（国重要有形民俗文化財）

吉田町でたたら製鉄が始まったのは鎌倉時代であるといわれていますが、近世に入り吉田町でも高殿を構えて操業が行われるようになると、町内のあちこちで盛んにたたら製鉄が行われ、企業だたらとして隆盛を極めるようになりました。全国で唯一、今に残る「菅谷高殿」は 1751 年から 170 年間の長きにわたって操業が続けられ、大正 10 年にその火が消えました。



かけや酒蔵資料館

第 74 代内閣総理大臣　竹下登 氏の生家である「竹下本店」の酒蔵を改築し、平成 17 年度にオープンしたかけや酒蔵資料館。昔の酒造りの道具等が展示してあり、日本酒の醸造過程を学ぶことができます。地酒の試飲コーナーや地元特産品が販売されているほか、新酒利酒会（12 月下旬ころ）や酒蔵コンサートなどのイベントも開催されています。
島根県雲南市掛合町掛合 955－6
☎0854-62-1122
開館時間／ 10:00～16:00
休館日／火・水曜日（祝祭日は除く）

写真：鉄の歴史村地域振興事業団

公共交通機関ご利用の方 交通アクセス

飛行機
出雲縁結び空港より三刀屋・木次 I.C まで
タクシー（車）で 20 分
列車（JR 木次駅まで）
JR 松江駅から 1 時間
JR 出雲駅から 1 時間
お車（三刀屋・木次 IC まで）
中国自動車道三次東 I.C. から松江自動車道で約 50 分（無料区間）
中国自動車道東城 I.C. から国道 314 号線で約 2 時間

雲南広域連合
〒699-1311　島根県雲南市木次町里方 1100-6
TEL 0854-47-7341
HP http://www.unnan.jp/
E-mail　unnankouiki@unnan.jp

雲南広域連合　検索

うんなんスパイス鍋

唐辛子の一大産地である雲南市を「スパイスのまち」として盛り上げるべく、生産者や商工業者等が手を組み、平成 21 年に立ち上がった「うんなんスパイスプロジェクト」は、スパイスの商品化やブランド化に取り組むホットなプロジェクトです。
こうした「スパイスのまち雲南」を目標に活動する中、「オロチの爪（大型唐辛子）」の他、山椒やにんにく、しょうがなどのスパイスを使った「スパイス鍋」の登録店として参画している市内18店舗で様々な鍋を楽しんでいただけます。是非ご賞味ください。

うんなんスパイスプロジェクトの詳しい情報はコチラ！
http://www.unnan-spice.com/
雲南スパイス　検索

雲南のオムライス

卵の一大産地である雲南市で平成２３年に立ち上がった「うんなんたまごプロジェクト」。
プロジェクトの協力店、市内の１７店舗では、個性豊かなオムライスが勢揃い。お好みの味を探してお店を巡ってみよう。

うんなんたまごプロジェクトの詳しい情報はコチラ！
http://www.unnan-tamago.com/
雲南たまご　検索

出雲横田駅

奥出雲町横田にある JR 木次線の駅で、愛称は「奇稲田姫（クシナダヒメ）」（稲田姫）。神社を模した珍しい木造の駅舎は鉄道マニアにも人気です。

話題＆景観・伝統

大しめなわ創作館

出雲大社の神楽殿にある、日本最大を誇る大しめなわを作っているのが飯南町注連縄企業組合。その技術を受け継ぐ拠点が平成 26 年 9 月にオープン。大しめ縄の展示やしめ縄の製作体験もできます。
☎大しめなわ創作館　0854-72-1017

金言寺の大イチョウ

樹高 33m、幹囲 6m、推定樹齢 400 年。県指定天然記念物。その昔、住職が、日尊上人（日蓮上人の孫）と、宗旨をかけて囲碁の対戦をした。敗れた住職は庭先に碁盤を置いた。その碁盤が芽を吹いて、この大イチョウになったという。
奥出雲町大馬木 1060
☎0854-54-2260　奥出雲観光文化協会

三井野原スキー場

ゲレンデは、おろちループ側の「奥の谷ゲレンデ」と広島寄りの「アシハラゲレンデ」の 2 つのゲレンデがあり、どちらも傾斜がなだらかで初心者から中級者向けです。
リフトは、「奥の谷ゲレンデ」に 650m のペアリフトと、「アシハラゲレンデ」に 500m のペアリフトを設置しています。
☎0854-54-2504 奥出雲町観光推進課

山王寺 棚田

目を見張る棚田の景観が数キロにわたって続き、見るものにとっては別次元のスケール感で魅せてくれます。棚田を一望できる展望台からの眺めは絶景です。早朝には雲海が観賞でき、また雪の棚田も被写体として人気があります。
雲南市大東町山王寺 314
☎ 0854-43-5849

琴引フォレストパークスキー場

人工雪でいつでも滑走可能な琴引スキー場は初心者から上級者までが満足できる7つのコースをレイアウト。大人気の「スノーパーク」は安心・安全をモットーに楽しいアイテムが勢揃い！またファミリーも大満足の「動く歩道」をはじめ、キッズパークやキッズルームも完備。シーズン中は楽しいイベントを随時開催！いながらに楽しい琴引で冬を満喫できます！
飯石郡飯南町佐見 1151
☎0854-72-1021

出雲神楽

出雲神楽は、出雲地方に伝わる伝統芸能です。古事記、日本書紀の「神代」には、神楽の元となった出雲神話が多数挿入されており、そこに登場するスサノオノミコト、オロチ、オオクニヌシ、イナタヒメなど、雲南を流れる斐伊川にまつわる神話が多くあります。圏域には、現在も多くの神楽社中があり、出雲神楽は地域の郷土芸能として綿々と受け継がれています。

畝俣山（出雲國大原神主神楽保存会：雲南市）

Un nan City
Okuizumo town
linan town

凡例
- 県　道
- 国　道
- 飯石ふれあい農道
- 高速道路（無料区間）
- 高速道路（有料区間）

雲南市の詳しい情報は　うんなん旅ネット

奥出雲町の詳しい情報は　奥出雲ごころ

飯南町の詳しい情報は　さとやまにあ

酒蔵奥出雲交流館

1 本 (700ml)
1,143 円（税別）

仁多米を初め、地元特産品の展示販売、奥出雲酒造の酒、焼酎、リキュールの販売も行っています。本格どぶろく「D-269」はさらさらトロトロのフレッシュな味わいで肉料理との相性抜群。
仁多郡奥出雲町亀嵩 1380-1
☎0854-57-0888/ 営：8:00～19:00/ 年中無休

奥出雲和牛焼き肉丼
790 円

奥出雲おろちループ

国道 314 号線にある全国最大規模の 2 重ループ式道路の途中にあります。
山陰のお土産を購入することができます。
仁多郡奥出雲町八川 2500-294
☎0854-52-3111/ 営：9:00～17:00（冬季 10:00～16:00）/ 年中無休

つーずケーキ
520 円

おろちの里

出雲弁でチーズがなまって「つーず」と聞こえることと、「願いが通じる」の意味をかけたネーミングも人気。卵、牛乳、ハチミツはすべて雲南市産のこだわりチーズケーキ。
雲南市木次町北原 1603
☎0854-48-9062/ 営：産直 8:00～17:00・レストラン 11:00～15:00（LO.14:00）/ 年末年始（レストランは水曜日）

やまといも焼酎「琴引の月」

赤来高原

赤来高原で育った旬の野菜や果物が並び、併設のレストランでは、こだわりの自家製パンや高原野菜を使ったスープが評判です。
飯石郡飯南町下赤名 880-3
☎0854-76-2007/ 営：9:00～18:00/ 休：水曜日

565 円（税込）

頓原

「とんばら漬」は大根・にんじん・なす・しその実・しょうがといった夏野菜の古漬けを秘伝のタレに浸けこんだお漬物です。
飯石郡飯南町花栗 48
☎0854-72-1111/ 営：9:00～18:00（11 月～3 月は 17:30 まで）/ 休：木曜日

ままたまごプリン
280 円

たたらば壱番地

自社養鶏場から毎日配達される新鮮なたまごを使い、１つ１つお店で手作りした数量限定のこだわりプリンです。トロリとしたやわらかな感触がおすすめです！
雲南市吉田町吉田 4378-31
☎0854-74-0018/ 営：9:00～20:00/ 年中無休

奥出雲生蕎麦
630 円

さくらの里きすき

雲南市内で作られた生蕎麦は、保存料をつかっていないので、蕎麦の風味がとても豊か。道の駅のレストランでも人気です。
雲南市木次町山方 1134-31
☎0854-40-0540/ 営：9:00～18:00（レストランは 7:00～21:00、水曜・日曜は 9:00～18:00）/ 休：元日

掛合の里

雲南市の唐辛子を使用したスパイスやにんにく等の地元農産物加工品や県内の特産品が人気。辛さの種類が豊富なので、お好みの辛さをを探してみては。
雲南市掛合町掛合 1800-2
☎0854-62-1510/ 営：8:00～21:00（1 月 6 日～2 月 28 は 10:00～19：00）/ 休：元日